

## 市民アンケート調査の実施概要について

## ●郵送市民アンケート調査（別表 1 参照）

## （1）調査目的

市民の日常生活における外出の状況やバスの利用状況などを把握し、市内循環バスの見直しの基礎資料とする。

## （2）調査方法

## ①調査対象者

満 18 歳以上の市民 3, 0 0 0 人

## ②抽出方法

層化 2 段無作為抽出。

## ③調査方法

郵送配布、郵送回収（回答期間は 2 週間程度）

## ④時期

1 0 月（予定）

## ●公共施設市民アンケート調査（別表 2 参照）

## （1）調査目的

市民の公共施設利用におけるバスの利用状況などを把握し、市内循環バスの見直しの基礎資料とする。

## （2）調査方法

## ①調査対象者

公共施設の利用者各 5 0 人程度

## ②調査方法

各公共施設利用者に調査員による聞き取り調査

## ③時期

1 0 月（予定）

## ●市内循環バス車内市民アンケート調査（別表 3 参照）

## （1）調査目的

市民の市内循環バスの利用状況などを把握し、市内循環バスの見直しの基礎資料とする。

## （2）調査方法

## ①調査対象者

市内循環バス利用者 1 0 0 人程度

## ②調査方法

市内循環バス利用者に調査員による聞き取り調査

## ③時期

1 0 月（予定）

## 郵送市民アンケート調査項目案

## 調査方法

- ①調査対象者 満18歳以上の市民3,000人  
 ②抽出方法 層化2段無作為抽出  
 ③調査方法 郵送配布、郵便回収

設問		目的	項目
I	回答者属性		年齢、性別、住まいの地域、交通手段等
II	外出状況	日常生活でのバス利用の実態	日常生活での移動の交通手段について (公共施設、駅、買い物、病院、通勤等)  利用頻度
III	市内のバスについて	バスを利用する理由と状況把握  利用しない人が利用する条件	バス利用の有無 (平成27年4月1日以降)  利用理由  利用目的  利用頻度  自宅から最寄りのバス停留所までの距離  (定期的に利用する人限定)  利用しない理由とは  利用しない人が利用する条件とは  (路線、時間、料金、バス停までの距離等)
IV	市内循環バスの見直しについて	市民からのニーズ調査	見直しの必要性について  路線、時間、料金等どの項目が見直しの必要があると思うか。また、見直した場合どのくらいの頻度で利用するのか。
V	デマンド交通について	利用の可能性	利用意向  電話予約について  目的地まで遠回りすることについて

## 公共施設市民アンケート調査項目案

### 調査方法

①調査対象者

公共施設利用者

②調査施設

富士見市役所、市民文化会館キラリふじみ、中央図書館、西出張所  
鶴瀬西交流センター、針ヶ谷コミュニティセンター、みずほ台コミュニティセンター  
水谷公民館、水谷東公民館、南畑公民館、ふじみ野交流センター

③調査方法

施設利用者50人程度に聞き取り調査

設問		目的	項目
I	回答者属性		年齢、性別、住まいの地域
II	施設利用状況	公共施設利用者の交通手段の把握  市内循環バスが公共施設を廻る頻度の検証資料	施設までの交通手段  頻度
III	バスの利用状況	バス利用の実態	バスの利用について (利用目的、頻度等)
IV	市内循環バスの見直しについて	市民からのニーズ調査	路線、時間、料金等どの項目が見直しの必要があると思うか。また、見直した場合どのくらいの頻度で利用するのか。

## 市内循環バス車内アンケート調査項目案

## 調査方法

- ①調査対象者 市内循環バス利用者  
 ②調査施設 車内での聞き取り  
 ③調査方法 市内循環バス利用者100人程度に聞き取り調査

設問		目的	項目
I	回答者属性		年齢、性別、住まいの地域
II	市内循環バス利用状況	市内循環バス利用者の把握	よく利用するバス停留所  一般の人が利用する理由  頻度  目的地
III	市内循環バスの見直しについて	利用者からのニーズ調査	路線、時間、料金などの項目が見直しの必要があると思うか。また、見直した場合どのくらいの頻度で利用するのか。